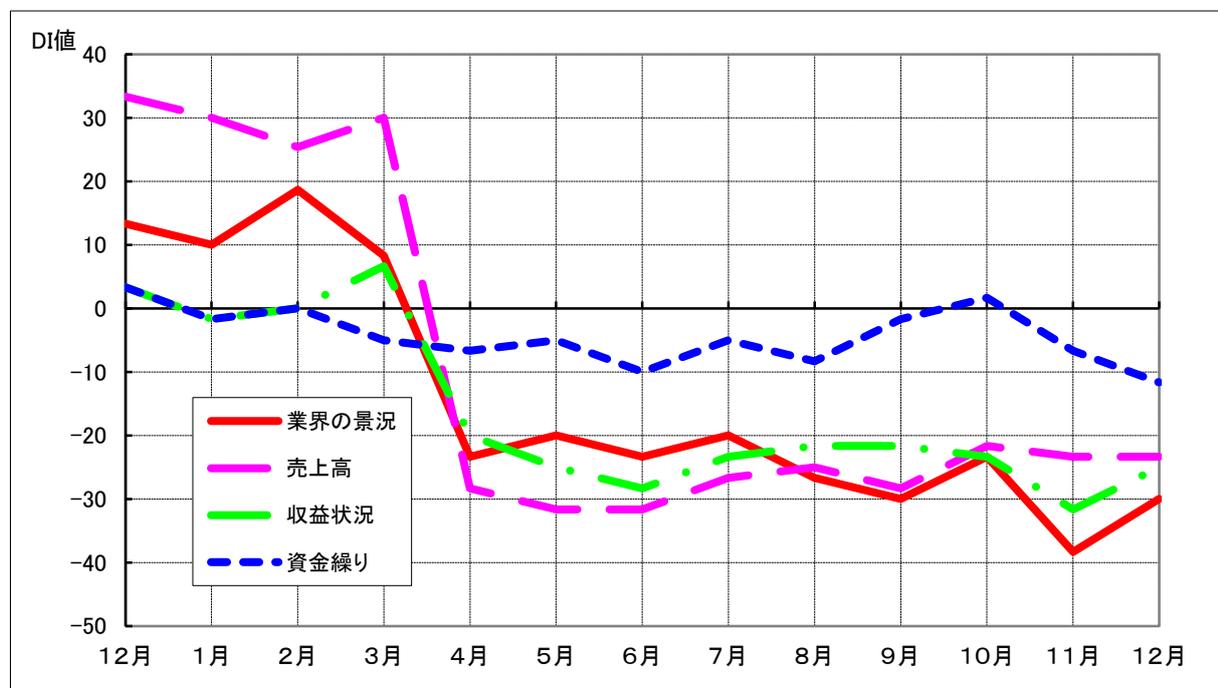


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成25年12月～平成26年12月

単位:ポイント



H25 H26

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
業界の景況	13.3	10.0	18.6	8.3	-23.3	-20.0	-23.3	-20.0	-26.7	-30.0	-23.3	-38.3	-30.0
売上高	33.3	30.0	25.4	30.0	-28.3	-31.7	-31.7	-26.7	-25.0	-28.3	-21.7	-23.3	-23.3
収益状況	3.3	-1.7	0.0	6.7	-20.0	-25.0	-28.3	-23.3	-21.7	-21.7	-23.3	-31.7	-25.0
資金繰り	3.3	-1.7	0.0	-5.0	-6.7	-5.0	-10.0	-5.0	-8.3	-1.7	1.7	-6.7	-11.7

○12月のDI値は前月と比べ、1項目が悪化し、2項目が改善した。「資金繰り」DI値は5ポイント悪化し、「業界の景況」DI値は8.3ポイント、「収益状況」DI値は6.7ポイント改善した。「売上高」DI値は変わらなかった。前年同月と比べると、全項目が悪化した。「業界の景況」DI値は43.3ポイント、「売上高」DI値は56.6ポイント、「収益状況」DI値は28.3ポイント、「資金繰り」DI値は15ポイント悪化した。

12月は、消費税増税後の低迷を指摘する報告や円安による部材等の輸入価格上昇が収益圧迫の要因となっている等の報告が見られた。また、商店街を中心に降雪等の影響で売上が減少したとの報告も寄せられた。総じて、上記全項目のDI値は4月以降目立った変化はなく、横ばいの状況となっている。

○組合の特記事項からは、製造業では、作業工具製造業から、円安の進行により作業工具やハサミ、刃物などの利器工匠具の輸出は増加傾向にある一方、部材などの輸入価格は上昇し価格転嫁が困難な状況下であり収益の圧迫要因となっているとの報告が、電気機械器具製造業からは、売上が前年より増加して納期に間に合わないため、注文を断っている組合員がある一方、売上が減少している組合員とがあり、組合員の中に格差が顕著にあらわれるようになったとの報告が出ている。非製造業では、商店街から、降雪等の影響で売上が減少したとの報告が、貨物軽自動車運送業からは、組合員の不足により受注を断る場合が多くあったとの報告が出ている。